

# 報謝御和讚

作詞 久我尚寛  
作曲 安田博道

♩ = 45位 感謝の意をこめて

(頭)

(衆)

鉦(右手)  
鈴(左手)

1. いちじゆのかげのやどりさえ  
2. いちがちないげれくむとにさえは  
3. いちちごないちえのひとのよは

くしきえにしとしるものを  
ふかとまきめぐみとしるものを  
どう(オ)とまきものとしるものを

ひとのなさけにやどかりて  
まごころこもるあつきてちなし  
みあつろききょう(オ)のあもてな

しやしらすう(オ)うれしさよ  
つかれかをいやすんありがたもさに  
いれかをいやすんありがたもさに

## 報謝御和讚

(一) 一樹の蔭の宿りさえ

奇しき縁と知るものを

人の情に宿借りて

暫し休ろう嬉しさよ

(二) 一河の流れ掬むにさえ

深き恵と知るものを

真心こもる熱き茶に

疲れを癒す有難さ

(三) 一期一会の人の世は

尊きものと知るものを

み篤き今日のおもてなし

いかで忘れん諸共に